

## BRM1001西東京200km金太郎 試走レポート

試走スタッフ 山口

試走日：2022年9月17日

金太郎200は今回の試走が初めてのライドでしたが、AJ西東京の200kmの中では難度の高いコースの印象を持つ結果になりました。AJ西東京のWebページのキューシートやRide with GPSから分かるとおり、金太郎200は、峠が随所にあるために平坦が短く、またPCと通過チェックが計5箇所あるために停車時間は増えがちです。総じてまとまった貯金の形成が難しいコースに見え、試走でもこれらの特徴がそのまま作用し、前述の印象に繋がっています。

試走の9月17日は台風14号の前日でした。終日曇天で雨は降りませんでしたが、高い気温(最高30℃ほど)と湿度に悩まされたくらいで、比較的好条件であったと思います。

試走は11h25mで完走しています。PCと通過チェックの到着および代表的な峠の通過時間は下表のとおりです。前言を覆すわけではありませんが、道志みちを好ペースで進行したことで序盤のうちにまとまった貯金を作れました。以降の区間は貯金の維持程度の進行となります。

表：全PC・ポイントの到着および通過タイム

PC,ポイント	距離	通過時間	到着時間
スタート 根岸からさわ公園	0.0 km		7:00
山伏峠	59.4 km	10:15	
通過チェック① セブンイレブン忍野村内野店	74.2 km		10:48
PC1 橋本屋	103.2 km		12:22
足柄峠	109.8 km	13:19	
通過チェック② 夕日の滝 sotosotodays	114.9 km		13:25
PC2 セブンイレブン大磯国府新宿店	147.3 km		14:48
土山峠	173.6 km	16:29	
PC3 ファミリーマート津久井宮が瀬店	181.7 km		16:51
ゴール セブンイレブン相模原淵野辺本町2丁目店	203.6 km		18:25

細かな所感は以下のとおりです。

- 1) 籠坂峠のヘアピンで、観光バス同士の離合に遭遇しました。大型車両は対向車線へ進出して曲がるため停止を必要とするシーンですが、背の高い車両の後ろでは前の状況が分からず、カーブ前の減速と誤認しやすくなります。視界の確保に努めてください。

- 2) キューシートNo.25の県道151号線(須走小山線)には、縦ミゾを切っている区間がいくつかありました。路肩は狭いため縦ミゾを避けて下るのは難しいです。ウェットコンディション下ではとくに注意ください。
- 3) 足柄峠への県道78号線は車両の通行が乏しいため、轍以外には落ち葉や枝が残っていました。台風14号により、路面のコンディションはより悪くなると想像できます。下りがないため転倒リスクは無視できますが、落石等によるパンクリスクの変化は考慮に入れてよいと考えます。
- 4) PC2～3間では、吾妻橋付近の渋滞を読み落としていました。15:30ごろ通過しましたが右折レーンから右折待ちの車両が溢れ、小規模の渋滞を引き起こしていました。人流が増える夕方では思わぬ落とし穴になる可能性があります。

以上